



福島県知事

**内堀 雅雄**

## 祝 辞

福島県中小企業組合士会の創立40周年を、心からお祝い申し上げます。

中小企業組合士会の皆様におかれましては、昭和56年の設立以来、組合士の普及や資質向上のため様々な活動に取り組み、本県中小企業組合制度の適切な運営に御尽力いただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

特に、震災以降は、本県の復興の創生に格別の御理解と御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。長年その活動を支えてこられました歴代会長を始め、会員の皆様の御努力に対しまして、深く敬意を表します。

震災と原発事故から間もなく11年を迎える中、皆様を始めとする県民の懸命な御努力と国内外からの温かい御支援により、県産品の輸出額が過去最高を更新したほか、福島イノベーション・コースト構想の実現に向け、新産業の創出・集積が進むなど、本県の復興は着実に前進しております。一方で、避難地域の再生、風評と風化の問題、さらに、令和元年東日本台風や昨年2月に発生した福島県沖地震による甚大な被害、今般の新型コロナウイルス感染症の影響など、大変厳しい状況に置かれています。

このような中、県では、今年4月に新たな福島県総合計画がスタートします。この計画の下、県民の皆様と力を合わせながら、目標を一つ一つ実現してまいります。そして、県民の皆様お一人お一人が希望を持って暮らすことのできる未来を創るため、これからも果敢に挑戦を続け、引き続き、中小企業者の皆様の事業継続・拡大や新たな産業の創出など、様々な対策を総合的・効果的に展開し、県内経済の早期回復と雇用の維持に力を尽くしてまいります。

県内産業を支える中小企業組合は、福島県の経済や地域社会の大切な担い手であり、組合が活性化することは、活力ある県づくりを進める上でも極めて重要であります。

今後とも皆様には、40周年という輝かしい節目の時を新たな契機とし、時代と共に変化する多様な中小企業組合の声に耳を傾けられ、健全な中小企業組合制度の運営のため、柔軟な発想と行動力を存分に発揮されることを心から期待しております。

結びに、福島県中小企業士会のますますの発展と、皆様の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。